

平成17年度事業計画書

1 基本方針

現在我が国は、長いデフレ経済にやっと復調の兆しが見え始めたところですが、依然として雇用環境は好転せず、加えて、急速な高齢化の進行に歯止めがつかないなど、センターを取り巻く環境は、依然として厳しい状況下にあります。

このような中、当センターは、高齢者の経験と能力を活用し、働くことを通じて活力ある地域社会作りへ貢献するため、会員、役職員が一丸となり自主自立・共働共助の基本理念のもと、次のような事業を運営してまいります。

2 事業計画

(1) 会員について

毎月第1水曜日に入会説明会を実施し、この中でシルバー人材センターの基本理念や、特色について理解を促し、新入会員の増大を図ります。

地域班を活用し、全会員を対象とした地区懇談会を開催、会員同士のコミュニケーションを図りながら、会員、役員、事務局一丸となった事業運営を推進します。

会員に対する様々な情報提供、伝達のため、会員情報紙「なごみ」を毎月発行します。

センター広報紙「よろこび」を活用し、センター事業のPRによる就業の拡大や会員の募集を行います。

(2) 就業について

就業交替制の浸透を図りながら、未就業会員や新入会員の多種多様な就業希望に対応します。

会員の持つ技能、特性、専門性を活かした、事業の展開に取り組んでいきます。

就業機会の公正・公平を図るため、就業配分指針と推薦基準の周知に努めます。

未就業会員の解消を図るため、大口就業先への就業を推進します。

(3) 事業について

各部会の連携協力のもと、センター事業に沿った各種イベントに積極的に参加し、センターPRを展開していきます。

就業時及びボランティア活動時にのぼり旗を掲揚し、センターPRと合わせ、地域貢献を積極的にアピールしていきます。

高年者の技能の向上を図るため、シニアワークプログラム事業を積極的に開催します。

会員の人材育成と技能向上を図るため、様々な研修会や講習会を開催します。

(4) 組織について

会員主体のセンター運営を推進するため、理事会を毎月定例的に開催し、理事を中心としたセンター運営の充実を図ります。

専門部会として、「総務企画部会」「事業部会」「就業開拓部会」の三部会を組織し、センター運営の充実と活性化を図ります。

地域班・職域班の機能充実を図ると共に、その機能を有効に機能させ、班長を中心とした就業体制を推進します。

(5) 安全について

安全就業規程に規定する作業別安全就業基準の周知徹底を図り、事故ゼロを目指します。

あらゆる機会をとおして、安全・適正就業に関する様々な情報を提供して行きます。

安全・適正就業に関する講習会を開催します。

常に安全・適正就業に関する意見・要望の聴取に努めます。

安全管理委員会を中心とした組織的な活動により、安全・適正就業の実現のため、様々な活動を展開して行きます。

(6) 統合準備

町の動向に合わせ、統合に向けた協議会等の組織化を図り、連絡・調整を図って行きます。

協議会等における情報を会員へ周知し、統合に向けたスムーズなセンター運営を実現します。

部会（委員会）別計画

（１）総務企画部会

毎月第２火曜日を定例会とし、センター運営に必要な企画等を検討します。

会員組織の充実を図るため、地域班長と協力し、全会員を対象とした懇談会を開催します。

実施時期：５月下旬

のぼり旗を活用したボランティア活動を実施することで、地域貢献とセンターPRを図るもので、町内の小学校６校を対象に実施します。

実施時期：６月・９月中旬

センターの事業運営にとって重要な情報等の収集に努めるため、統合後の業務運営について、先進地の視察、交流研修を実施します。

実施時期：５月中旬～６月中旬に実施

場 所：既に統合し、支所業務運営を行っているシルバー人材センター

機関紙「よろこび」の活用を図り、センター事業の普及啓発活動を積極的に推進します。

発行：４月・１０月

各種イベントに於ける広報営業活動に参画して行きます。

(2) 事業部会

毎月第2月曜日を定例会とし、センター事業を発展的に計画し、会員と一体化した事業運営を推進して行きます。

就業機会の均衡を図るため、施設管理等における就業交替要綱の促進を図ります。

会員の人材育成と技術向上を図るため、各職種講習会・研修会を開催します。

接遇研修会

高齢者向け料理講習会

剪定講習会

パソコン講習会

その他研修会・講習会

就業機会の公平性を図るため、配分指針による配分金額が平均化するように取り組みます。

会員主体の互助会運営を推進するため、親睦事業を実施します。

日帰り旅行 平成17年 6月24日(金)予定

一泊旅行 平成17年11月17日(木)～18日(金)予定

新春懇親会 平成18年 1月27日(金)予定

その他会員の親睦を図る事業

各種イベントに於ける広報営業活動に参画して行きます。

(3) 就業開拓部会

毎月第2水曜日を定例会とし、新しい独自事業の創設や新規事業の企画を行い、実施を目指します。

就業機会拡大のため、部会員を中心とした企業・個人への営業活動の展開や、様々な工夫を凝らした就業開拓を展開します。

各種イベントに於ける広報営業活動に参画して行きます。

(4) 安全管理委員会

毎月第2月曜日を定例会とし、安全・適正就業についての調査、研究を行い、問題点の把握に努めます。

事故ゼロを目指し、全会員への職種別就業基準の周知徹底を図ると共に、定例会における調査・研究結果に基づいた研修会・講習会等を開催します。

職域班長研修会

大型草刈機安全取扱講習会

その他研修会・講習会など

安全就業月間(7月・9月・11月)を制定し、「標語」や「ひやり、はっと」体験談の募集、更に標語入りリボンの着用を促し、安全就業に対する意識の高揚を図ります。

事故事例や改善事例など、安全・適正就業に関する情報提供・啓発を会員情報紙「なごみ」等をとおして行っていきます。

安全管理委員による定期的巡回を行い、就業環境の安全確保や安全防護具等の着用状況など、詳細な点まで監視・指導を実施していきます。

会員の健康づくりを推進するため、町の健康診断等の実施状況などの情報を提供すると共に、適切に受診されているか否か、受診状況の把握に努め、健康診断の受診を推進していきます。